

ふるさと森林大賞に輝く

北信州森林組合

境界明確化など先進的取り組み



現場をオンライン映像で管理

長野県が森林・林業の振興に貢献した団体や個人などを表彰するふるさと森林づくりの賞が発表され、北信州森林組合（中山稿一組合長）が最高位のふるさと森林づくり大賞に輝いた。

同森林組合は、代替わりなどであいまいになっていた森林境界の明確化を進め、実効性の高い森林経営計画を樹立して効率の良い間伐も実施。こうした先進的な取り組みが認められた。森林組合として大賞の獲得は初という。

森林境界の明確化は、先行投資として2005年にデジタルコンパス、GPS、アプリケーションソフトなどを自費で導入し、これまでの実績は4000超、境界明確化は延べ所有者1万人以上で、今後も年500超ほど進めていく方針。また森林の資源量を含めて地図データに落とし込んでパソコンで一元管理。インターネットのリアルタイム映像で現場管理を行っている。

県内はもとより泊りがけで全国の森林組合などが視察に訪れている。中山組合長（73・菅）は「他の組合より常に一歩先を見据え、先進的に取り組んできた結果。一言で言えば事業の積み重ね」と語っている。

このほか管内では、十三崖チヨウゲンボウ応援団（中野市）が外来植物の除去など繁殖環境の改善に努めたとして森林づくり推進の部の長野県猟友会長賞を獲得した。

山ノ内町商工会 新春経営講演会

13日

山ノ内町商工会は、13日午後3時から4時半まで、「お客様のクレームからサービス力を磨く方法」と題する新春経営講演会を町文化センター3階で開催するため、来場を呼びかけている。参加は無料。

講師は、クレームコンサルタントで元お笑い芸人の谷厚志さん。（株）リクルートでのクレーム対応責任者としての経験や、ホテル、通販会社などのコンサルティング業務から得た、ク

◆除夜の鐘を聞きつつ寢床に入った読者の皆様、あけましておめでとうございます。師走を乗り切り、年末まで働いたご褒美とばかりの正月料理の数々、親戚や友人との再会に浮かれる気持ちにはよくわかります。しかし、一年の計は元日にあり。去年の反省点を踏まえ、今年はどうな一年にしようか考えを巡らせるには絶好の機会。なかに、時間と料理とお酒はたっぷりあり



ます。じっくりと考えましょう。（鍋）◆新幹線開業後のスキーシーズンを迎え、その効果は現れているのか。飯山駅前にホテルは建つのか。木島平村役場等の整備方針はどうなるのか。野沢温泉村スキー場の整備計画と観光施策は順調にいくのか。あと1年ちょっとで選挙だし。そして広域観光は少しずつでも浸透していきそうなのか。人口

減少、読者、今年、◆あ、読者、方々に、は、「二、る。甘、子ど、に幸、うか、◆犬、ない、の増、地域の、人的、けじ、をして、い。地、け多、ワン、を新

条例制定に賛意示す

飯山で学習会 子どもを性被害から守る

子どもを性被害から守る サポート課の青木隆課長が、

学力もある子ども、そして小学生でも性被害がある」と現実を示した上で「予防教育、性教育が原点。大人が本気になって取り組むことがカギ」と提言。「今ある県教委の手引き書では対

据え置ききの答申

中野市上下水道料

中野市水道事業運営審議料について、据え置きの答申を行った。料金は、2016年1